

～生徒の運動会作文より～

運動会のふり返り

1組

私は100m走で惜しくも2位になってしまった。もう少しでぬかせたのにと悔しく思っている。ソーラン節は2年生、3年生と合同で行うものであったので練習でフォーメーションはもちろん同じリズムを合わせるのに苦戦した。でも3年生が中心として声を合わせたからこそ、練習が終わる日はみんな最初の頃と比べると格別に上手になって、協力したからこそできたフォーメーションだった。当日うまくいけるか心配だったが昼ご飯中に3年生が1年1組の教室に応援に来てくれた。昼ご飯が終わった後に一言話してくれ、その言葉でみんなやる気が出て、全力で頑張ると私は誓った。そして本番は全力を出すことができたのであった。

そもそも1年1組はみんな足が速いので、その足の速さや団結力が表に出て全力で行った結果、優勝することができた。これはみんながあきらめないで行ったからこそその証なのだ実感した。1組で考えた選抜リレーの時の掛け声とか前日に作った1-1優勝と貼ってある紙はみんなで作ったものだ。だからこそみんなはやる気に満ち溢れたのだと思った。一生懸命に全力で行ったみんなはいつも以上にかっこよく輝いて見えた。自分は今回のことを糧とし、次は合唱コンクールで優勝するというみんなの声を力にして次も頑張っていきたいと思った。

運動会を振り返って

1組

中学生になってからの初めての運動会が終わった。僕は運動会を振り返った。

運動会練習が始まったばかりの時はミスが続くことが多く運動会当日大丈夫かなと不安になった。けれども練習を重ねていくうちにだんだんと息も揃い、団結力も高まっていき、本当にこの先生を含め36人全員が一つのチームになっていった。

そして迎えた運動会当日。クラス全員が競技も応援も全力を出し切れていた。そしてその結果1位を取ることができた。

運動会までは大変なことやうまくいかないことが多かったけど、その大変なことを乗り越えられた



からそれ以上の喜びや達成感を味わうことができたんだと思う。

運動会を通して改めてみんなで一つのものを作り上げることの大切さを実感することができた。

運動会の振り返り

1組

中学校に入って初めての運動会で優勝できてとてもうれしかった。自分が体育委員として中心となって進めた。運動会練習でクラスの間みなとたくさん話し合っ、みんなで協力してつかんだ優勝だから、とてもうれしかったし、意味があるものだと思った。練習中に他のクラスと言い合っ少しけんかしてしまっこともあっけど、お互いがお互いをリスペクトしあっ、すばらしい運動会にできっと思う。

自分としての振り返りは、やっぱり楽しかった。みんながクラスの友達や、リレーで最後になってしまっクラスの人のことも一生懸命に応援した。自分もクラスの子が百メートル走やリレーで頑張っる時に一生懸命応援した。そういうのが、「協力」だっと思う。入学した時に「これがんばりたい」という目標を考えた時、「何事も最後までやり通す」という目標を立てた。だから走っる時に「ちょっとやばいかも」と思っても「大丈夫。最後まで頑張ろう。」と思っ運動会に臨むことができた。これからまた学校行事があるから、ダメだっところは改善して良かったところは次回も続ってやりたい。

運動会

2組

私は運動会で色々なことを頑張りました。1つ目はいかだ流しです。上に乗る人を落とさないように支えました。2つ目は全員リレーです。しっかり次の人にバトンを渡して全力を出しきりました。結果は3位だっけど、みんなで頑張りました。3つ目は選抜リレーです。6人で走る順番を考えたり、練習をたくさんして本番に向けて頑張りました。掛け声を考えたりもしました。本番では3位だっけど楽しかったし全力を出せたので実質1位です。

私は運動会で色々なことを頑張っし学びました。仲間と協力すること、みんなで笑いあい、喜びあい、色々な感情が出たっと思います。この運動会でみんなの中も深まり、すごく楽しかったです。これからも協力すること、笑いあうこと、この2つのことを忘れないように学校生活を楽しく送りたいです。



運動会で頑張ったこと

2組

ぼくが運動会で頑張ったことは「ソーラン節」です。練習の時は腰の位置が高かったり、素早い動きに苦戦しました。そして、3年生、2年生との練習も始まり、そこで3年生のソーラン節を見てぼくは「こんな風になりたい」と思いました。ぼくは練習のたびに3年の踊りを見ていました。そして動きを真似しているうちに、腰も始めよりも下がるようになって、細かい動きも出来るようになっていました。そして、当日いよいよ本番が始まりました。「ちゃんと出来るかな」という不安もありましたが、3年生と練習した時を思い出しながら最後までおどりが切ることが出来ました。大きな拍手がなって、ぼくも少しうれしくなりました。今度はぼくが1年生にすごいと思われるような人になりたいです。

頑張ったいかだ流し

2組

ぼくは中学校初めての運動会を頑張りました。

ぼくが特に頑張ったのはいかだ流しです。ぼくはいかだ流しの上に乗る重要な役をやることになり、クラスのためにいかだ流しを頑張りました。

ぼくがいかだ流しで注意したことは2つあります。1つ目は落ちないことです。落ちてしまうと時間がなくなってしまったり、加速度が落ちてしまったりします。そのため、支えている側のほうに足を置いたりして落ちないようにしました。本番では1回も落ちずにゴールをしたのでうれしかったです。

2つ目は一定の速度を保ち続けることです。速いとまだ乗る馬がいなくて立ち止まることになってしまい、加速度が落ちてしまいます。逆に遅いと他の選手に先に越されてしまうので速さと遅さのバランスが絶妙です。

この2つのことを意識していかだ流しを頑張りました。結果は3位と残念だったけれどクラスの仲をより高められたと思います。

4組連合最高！

3組

私は、運動会で一つ一つがよい種目になったと思います。その中でもやっぱりいかだ流しとソーラン節が一番良かったと思います。

いかだは、最初3位でスピードも圧倒的に他のクラスより遅くだめだめだったけどみんなが昼休みも練習しよう！ってなって練習していくうちに良くなって行って、スピードも出てきました。そしてまさかの当日、運動会では見事に1位を取れました。本当にうれしかったし、このクラスでよかったと思いました。昼休みも練習していたのはこのクラスだけだったし、みんなで協力して1位を取れたことがとてもうれしいです。

ソーラン節は、3年4組の先輩と一緒に「4組連合」でした。最初はソーランの振り付けはサビや基本振りしかわからなかったけど先輩方や先生が教えてくれて徐々に踊れるようになりました。この4組連合で良かったです。先輩方は、これで四中ソーランを踊るのが最後なので全力で踊りたいと思いました。当日入賞はできなかつたけど、全力を出したので良かったと思いました。4組連合は最高です！

運動会の結果は2位でくやしかったけど、頑張れたしこの1年3組のみんなの絆が深まったと思うとこの運動会に悔いはないです。来年も頑張りたいです。

岩四運動会

3組

四中生になり、初めての運動会！1年生の学年種目はいかだ流し。そしてみんなが一番盛り上がるのは何と言っても各クラスが集まる四中ソーラン。

私達3組は、運動会練習のいかだ流しですずっと3位でした。どうやったら1組、2組を抜かせるのかなど色々アドバイスをしあいました。

そして迎えた1年生の学年種目。私たちは早くいかだを作り、男子がゴールしました。結果はなんと1位でゴール！私はみんなとハイタッチをしました。

「努力は必ず報われるのではなく、報われるまで努力する。」

というのはこのことかと思い、客席からは大きな拍手をいただきました。

四中ソーランでは、3年4組の先輩たちと短い時間の中、必死に練習を重ねました。賞は取れなかったけれど、3年4組は学年で1位という結果を残していました。

最後に、1年3組は総合点で2位だったけど、いかだでは1位になれてよかったです。みんなありがとう！そして3年4組の先輩方、1位おめでとうございます！四中ソーランではハート形に移動するところなど、詳しく説明してくれて本当にありがとうございます。4組連合最高！こうして2025年の運動会は終わりました。

運動会感想

3組

とても楽しかった運動会。クラスのみんなでいい思い出ができてとてもうれしかったです。特にうれしかった理由はいかだ流しや全員リレーでした。いかだの理由はもちろん1位になったことだけけれど、練習なしで1位になったわけではなく、みんなが心を一つにして昼休みにいっぱい練習したから1位になれたのだと思います。全員リレーの理由はみんながちゃんと真面目に作戦を立ててバトン渡しをしたからです。結果は2位だったけれど最後まで頑張って走り、走り終わった人は応援をしっかりとしていました。ぼくはこのクラスと出会えて本当にうれしいです。この日を忘れることは絶対にありません。来年はライバルになる人もいるし、もう一回仲間になるかもしれません。その時はみんな仲良く楽しくやりましょう！疲れたけれど、本当に楽しかったです。

